

～周南市のみなさんを市民活動で結ぶ情報誌～

YUI【結】



Vol.73
2022 春
(年4回発行)

ただいま 282 の市民グループが登録中！
市民活動とは、営利を目的としない自主的な公益活動のことです。

- 内容**
- 団体交流会について
 - 「NPO 法人シニアネット光」「グロリア・リンガーズ」の活動レポート
 - 第4回周南きさらぎ文化祭について
 - 助成金講座について

ニュース

初企画 団体交流会を開催しました！

日頃、個別で活動をする団体の皆さまが、知り合い、課題を共有し、“つながる”きっかけになれば…との思いで、当センターでは初の試みとなる『団体交流会』を、3月5日周南市シビック交流センターにて開催しました。

当日は6団体に参加いただき、活動内容や課題を話し合いました。分野の違う団体も話してみると同じ課題を抱えていたり、今後、団体と団体が協働すれば何かできるのでは…そんな可能性も感じられた時間となりました。



▲ワールドカフェ形式で交流

音楽、国際交流、環境保全など、
様々なジャンルの団体が集まりました！



▲団体の自己紹介からスタートしました

参加者の皆さまの感想

普段お話しする機会のない世代の方々の話が聞けて楽しかったです。活動の幅が広がる予感がありました。

全く知らないグループがあることに気づかされました。

皆さんがとても積極的に活動をされている様子うかがえ、励みになりました。

参加団体数が少なくて残念。もっとたくさんの団体の話しを聞けたらよかったです。

人と人、団体と団体、そういった“つながり”の大切さを改めて感じる1日となりました。
次回は、パーティションのような遮るものをなしに、多くの方々と交流できることを願いながらこの場を借りて、参加してくださった皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました！

第4回 周南きさらぎ 文化祭

徳山駅前賑わい交流施設の開館4周年を記念し、今年も「周南きさらぎ文化祭」が開催されました！昨年同様コロナ禍での開催ではありましたが、皆さまのご協力のおかげで無事開催をすることができました。

当センターでは、登録団体の皆さまが作成された展示物の展示や、「周南市公園愛護会みどりの会11」「周南けん玉教室」「周南なずなの会」によるオープントークを実施。団体の日頃の活動の様子を、より多くの方に知っていただく機会となりました。



常設展示の様子



けん玉検定に挑戦してくれた学生さん
6級、5級に合格！



竹の枯殺についてお話



周南市公園愛護会みどりの会 11 の皆さん



けん玉検定証 授与！



メモをとられながら
皆さん熱心に聞いてくださいました

周南なずなの会のオープントーク

オープントークは、きさらぎ文化祭の時期だけではなく、年間を通して実施していただけます。自分たちもやってみたい！という団体の方がおられましたら、お気軽にセンターまでご連絡ください。

NPO法人 シニアネット光

NPO 法人シニアネット光は、「なんでも相談会」や「スマホ体験講座」など、県内各地でICTの活用を促進する事業や、ICTを活用して社会参加を促進する事業を行っています。現在メンバーは15名。教師や企業勤めだった方、一般市民など、情報推進に関心を持つメンバーで構成されています。

今回は、代表の福森さんにお話を伺わせていただきました！



▲スマホ体験講座の様子



発足の経緯を教えてください。

定年退職後、東京から山口に帰ってきたんですが、企業生活の経験から“これからは情報化の時代だ”という思いがあり、2000年に『55歳からのインターネット体験教室』を開催しました。全講座を通すと、90名ぐらい参加してくれたかな。当時、僕が出来ることはそういうことしかなかったからね。

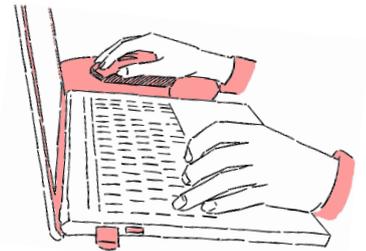
自分の持っている知識で、仲間づくりがしたい、地域活動がしたい。そんな思いから、この講座に参加したメンバーを中心に、任意団体として活動を始めました。その後、2004年に法人化し、地域と関わりながら現在も活動を続けています。



主にシニアの方を対象に活動をされている、シニアネット光。シニアの方を対象にしたのはどんな理由があるんですか？

私たちの強みは“シニア”ではないかと思います。若い方だと、友達にちょっと聞いてみたりするでしょ？それと同じなんだよね。子どもに聞くと、何度も聞いたら対応してもらえなかったり、奥さんに聞いても中々解決しなかったり…。僕らだと年齢も近いし、何回聞かれたっていいからね。それと、シニアは固まってちゃいけないって思っています。私は、ITは繋がるための道具だと思っていて、遠くにいる子どもとLINEで交流したり、Facebookで飼い猫の様子を発信すると、反応が返ってくる。そんな風に、ITを使うことでシニアの方々が外と関わり、人と、社会と繋がってほしいなと思います。

よく誤解されるのが、専門家なんですか？と聞かれることがありますが、難しいことを教えているわけではなく、ITという道具を、上手に、便利に使う方法を僕たち自身も勉強しながら、皆さんにアドバイスしています。市民活動をしていると、いろんな学びができますね。



▲なんでも相談会の様子。現在はコロナ対策のため、テレビモニターやパーテーションを使用して開催中です。

毎週（月・木）、光市地域づくり支援センターにて「なんでも相談会」を開催中！
LINEの使い方、写真の整理方法など、マンツーマンで相談にのります。
その他、様々な講座も開催されていますので、ホームページもぜひチェックしてみてください◆*



NPO 法人シニアネット HP

活動報告

「グロリア・リンガーズ」

放課後教室で子どもたちとコラボ演奏♪

グロリア・リンガーズは周南市を中心に活動をしているハンドベルグループです。現在メンバーは11名。チャリティーコンサートや福祉施設で慰問演奏などを行っています。

12月8日、岐山市民センターで開催された放課後教室にて、ハンドベルの演奏の他、子どもたちとのコラボ演奏も行いました。グロリア・リンガーズは、『Silent Night』『カイト』など7曲を演奏。子どもたちは、カイトなど知っている曲は特にノリノリで聞いてくれたようです。



▲コラボレーション演奏の様子。向かいあって演奏をしました。

子どもたちはミュージックベルで演奏をしました。
『よろこびの歌』
『きらきら星』を
コラボレーション!



お知らせ

公益財団法人きらめき財団 & 公益財団法人周南市ふるさと振興財団 の助成金を学ぶ

「助成金活用講座」を開催！

主催：公益財団法人
周南市ふるさと振興財団

新しく活動を始めたい。今の活動をより充実させたい。そんな時、資金源の選択肢の一つとしてあがる助成金。

12月22日、周南市で活動する方にとって、身近であり活用事例も多い2つの財団の助成金制度を、各担当者から学ぶ講座を開催しました。当日は9名の方に参加いただき、助成金ってそもそも？というお話から、申請時のポイントなどを学びました。



← 講座の様子は、公益財団法人周南市ふるさと振興財団の Facebook から視聴可能！
申請時のポイントなど、その他の助成金に応募する際も参考になるかと思しますのでぜひご活用ください。

【編集・発行】周南市市民活動支援センター

〒745-0034 周南市御幸通2丁目28番2 徳山駅前賑わい交流施設3F

TEL：(0834)32-2200 / FAX：(0834)32-2201

Eメール：shientent@city.shunan.lg.jp

HP：インターネットの検索ページから検索！

周南市市民活動支援センター [検索]

開館時間：9:30~22:00 相談対応可能日時：平日・土 9:30~18:15

【発行日：2022年3月18日】

